

改 正 案	現 行
<p>(書類の様式)</p> <p>第二条 次の各号に掲げる書類の様式は、当該各号に定めるところによる。</p> <p>一～三十四 略</p> <p>三十五 法第五十六条（鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律第九条第七項の規定により読み替えて適用される場合を含む。）の規定による狩猟者登録申請書 第二十号様式</p> <p>三十六～四十五 略</p>	<p>(書類の様式)</p> <p>第二条 次の各号に掲げる書類の様式は、当該各号に定めるところによる。</p> <p>一～三十四 略</p> <p>三十五 法第五十六条（鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律第九条第六項の規定により読み替えて適用される場合を含む。）の規定による狩猟者登録申請書 第二十号様式</p> <p>三十六～四十五 略</p>

改 正 案

第1号様式(第2条関係)  
(その1)

年 月 日  
 所 在 所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)  
 (電話番号)  
 氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
 職 業  
 年 月 日生

鳥獣捕獲等(鳥類即採取等)許可申請書

鳥獣の捕獲等(鳥類の卵の採取等)の許可を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第2項の規定により下記のとおり申請します。

記

1 捕獲等(採取等)をしようとする鳥獣(採取等)をしようとする鳥類の卵の種類及び数量				羽(頭、個)
2 捕獲等(採取等)の目的				
3 捕獲等(採取等)の期間	年 月 日から 年 月 日まで			
4 捕獲等(採取等)の区域	(別添地形図のとおり)			
5 捕獲等(採取等)の方法				
6 捕獲等(採取等)をした後の処置				
7 申請者の属する世帯において現に飼養している鳥獣の種類及び数量	羽(頭)			
8 申請日以前5年の間に鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第1項の許可を受けたことがあるときは、当該許可に係る鳥獣の種類及び数量	羽(頭)			
9 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第7条第1項第7号に掲げる場所、特定猟具使用禁止区域、特定猟具使用制限区域又は猟区内において捕獲等(採取等)をしようとする場合は、その旨				
10 狩猟免許の種類、狩猟免許を与えた都道府県知事名並びに狩猟免許の番号及び交付年月日	網猟免許	知事	第 号	年 月 日交付
	わな猟免許	知事	第 号	年 月 日交付
	第一種銃猟免許	知事	第 号	年 月 日交付
	第二種銃猟免許	知事	第 号	年 月 日交付
11 銃器の所持の許可に係る許可証の番号及び交付年月日	第 号 年 月 日交付			
※ 調査員の意見及び職氏名				

現 行

第1号様式(第2条関係)  
(その1)

年 月 日  
 所 在 所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)  
 (電話番号)  
 氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
 職 業  
 年 月 日生

鳥獣捕獲等(鳥類即採取等)許可申請書

鳥獣の捕獲等(鳥類の卵の採取等)の許可を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第2項の規定により下記のとおり申請します。

記

1 捕獲等(採取等)をしようとする鳥獣(採取等)をしようとする鳥類の卵の種類及び数量				羽(頭、個)
2 捕獲等(採取等)の目的				
3 捕獲等(採取等)の期間	年 月 日から 年 月 日まで			
4 捕獲等(採取等)の区域	(別添地形図のとおり)			
5 捕獲等(採取等)の方法				
6 捕獲等(採取等)をした後の処置				
7 申請者の属する世帯において現に飼養している鳥獣の種類及び数量	羽(頭)			
8 申請日以前5年の間に鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第1項の許可を受けたことがあるときは、当該許可に係る鳥獣の種類及び数量	羽(頭)			
9 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第7条第1項第7号に掲げる場所、特定猟具使用禁止区域、特定猟具使用制限区域又は猟区内において捕獲等(採取等)をしようとする場合は、その旨				
10 狩猟免許の種類、狩猟免許を与えた都道府県知事名並びに狩猟免許の番号及び交付年月日	網猟免許	知事	第 号	年 月 日交付
	わな猟免許	知事	第 号	年 月 日交付
	第一種銃猟免許	知事	第 号	年 月 日交付
	第二種銃猟免許	知事	第 号	年 月 日交付
11 銃器の所持の許可に係る許可証の番号及び交付年月日	第 号 年 月 日交付			
※ 調査員の意見及び職氏名				

改 正 案	現 行
<p>注1 7及び8の欄には、愛玩のための飼養を目的として鳥獣の捕獲等をし、又は鳥類の卵の採取等をしようとする場合にのみ記載すること。</p> <p>2 10の欄には、狩猟免許を受けている場合にのみ記載するものとし、この場合には、該当する狩猟免許の種類を○で囲むこと。</p> <p>3 11の欄には、銃器を使用して捕獲等をしようとする場合にのみ記載するものとし、この場合には、当該銃器の所持について現に受けている銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項の規定による許可に係る許可証の番号及び交付年月日(当該許可が同項第2号の規定によるものである場合にあっては、銃砲刀剣類所持等取締法施行規則第5条第2項に規定する人命救助等に従事する者届出済証明書番号及び交付年月日を含む。)に記載すること。</p> <p>4 捕獲等又は採取等をしようとする場所を明らかにした図面(5万分の1以上の地形図)を添付すること。</p> <p>5 銃器を使用する方法以外の方法を用いて捕獲等をしようとする場合は、当該方法を明らかにした図面を添付すること。</p> <p>6 学術研究を目的として捕獲等又は採取等をしようとする場合は、研究目的、研究事項、研究方法及び従来類似の研究を行ったことがある場合には、当該研究に関することを記載した書面並びに所属する学校、研究団体等の代表者の当該学術研究が必要である旨の副申書を添付すること。</p> <p>7 依頼を受けて鳥獣の管理を目的として捕獲等をしようとする場合は、鳥獣捕獲等依頼書(その2)を添付すること。</p> <p>8 自ら鳥獣の管理を目的として捕獲等をしようとする場合は、捕獲等をしようとする鳥獣の生息状況及び被害状況(時期、作物、面積及び被害見積額)を記載した書面を添付すること。</p> <p>9 共同で捕獲等をしようとする場合は、氏名欄に「ほか○人」と併記し、鳥獣捕獲等許可申請書名簿(その3)を添付すること。</p> <p>10 ※欄には、記載しないこと。</p> <p>11 用紙の大きさは、日本産業規格A4縦長とする。</p>	<p>注1 7及び8の欄には、愛玩のための飼養を目的として鳥獣の捕獲等をし、又は鳥類の卵の採取等をしようとする場合にのみ記載すること。</p> <p>2 10の欄には、狩猟免許を受けている場合にのみ記載するものとし、この場合には、該当する狩猟免許の種類を○で囲むこと。</p> <p>3 11の欄には、銃器を使用して捕獲等をしようとする場合にのみ記載するものとし、この場合には、当該銃器の所持について現に受けている銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項の規定による許可に係る許可証の番号及び交付年月日(当該許可が同項第2号の規定によるものである場合にあっては、銃砲刀剣類所持等取締法施行規則第5条第2項に規定する人命救助等に従事する者届出済証明書番号及び交付年月日を含む。)に記載すること。</p> <p>4 捕獲等又は採取等をしようとする場所を明らかにした図面(5万分の1以上の地形図)を添付すること。</p> <p>5 銃器を使用する方法以外の方法を用いて捕獲等をしようとする場合は、当該方法を明らかにした図面を添付すること。</p> <p>6 学術研究を目的として捕獲等又は採取等をしようとする場合は、研究目的、研究事項、研究方法及び従来類似の研究を行ったことがある場合には、当該研究に関することを記載した書面並びに所属する学校、研究団体等の代表者の当該学術研究が必要である旨の副申書を添付すること。</p> <p>7 依頼を受けて鳥獣の管理を目的として捕獲等をしようとする場合は、鳥獣捕獲等依頼書(その2)を添付すること。</p> <p>8 自ら鳥獣の管理を目的として捕獲等をしようとする場合は、捕獲等をしようとする鳥獣の生息状況及び被害状況(時期、作物、面積及び被害見積額)を記載した書面を添付すること。</p> <p>9 共同で捕獲等をしようとする場合は、氏名欄に「ほか○人」と併記し、鳥獣捕獲等許可申請書名簿(その3)を添付すること。</p> <p>10 ※欄には、記載しないこと。</p> <p>11 用紙の大きさは、日本産業規格A4縦長とする。</p>

改 正 案

第16号様式(第2条関係)  
(表面)

※特許免状の番号		第 号	
※試験の結果			
適性	視力	聴力	運動能力 知識 技能
※整理番号			
特 許 免 許 申 請 書			
年 月 日			
青森県知事 殿			
特許免許を受けたので、鳥獣の保護及び管理並びに特許の適正化に関する法律第41条の規定により下記のとおり申請します。			
記			
ふりがな氏名			青森県収入証紙貼付欄
生年月日	年 月 日	性別 男・女	
住 所			
電 話 番 号			
(1) 受けようとする特許免許の種類及び使用しようとする器具の種類並びに第一種銃器免許又は第二種銃器免許に係る銃器の所持の許可に係る許可証の番号及び交付年月日			
網銃免許	1 網		
わな銃免許	2 わな		
第一種銃器免許	3 ライフル銃 4 散 弾 銃	銃器の所持の許可に係る許可証の番号及び交付年月日	第 号 年 月 日 交付
第二種銃器免許	5 空気銃(圧縮ガスを使用するものを含む。)		
(2) 受けようとする特許免許と異なる種類の特許免許を受けている場合は、その特許免許の種類、特許免許を与えた都道府県知事並びに特許免状の番号及び交付年月日			
網 銃 免 許	知事	第 号	年 月 日 交付
わ な 銃 免 許	知事	第 号	年 月 日 交付
第一種銃器免許	知事	第 号	年 月 日 交付
第二種銃器免許	知事	第 号	年 月 日 交付
(3) 同一登録年度において受けようとする特許免許と異なる種類の特許免許に係る特許免許申請書又は特許免許有効期間更新申請書を提出している場合は、その特許免許の種類			
網銃免許(新規・更新)・わな銃免許(新規・更新)・第一種銃器免許(新規・更新)・第二種銃器免許(新規・更新)			
(4) 鳥獣の保護及び管理並びに特許の適正化に関する法律又は同法に基づく命令の規定に違反して罰金以上の刑を処せられたことの有無			
・無 ・有(その刑の執行が終わり、又は執行を受けることがなくなった年月日 年 月 日)			

現 行

第16号様式(第2条関係)  
(表面)

※特許免状の番号		第 号	
※試験の結果			
適性	視力	聴力	運動能力 知識 技能
※整理番号			
特 許 免 許 申 請 書			
年 月 日			
青森県知事 殿			
特許免許を受けたので、鳥獣の保護及び管理並びに特許の適正化に関する法律第41条の規定により下記のとおり申請します。			
記			
ふりがな氏名			青森県収入証紙貼付欄
生年月日	年 月 日	性別 男・女	
住 所			
電 話 番 号			
(1) 受けようとする特許免許の種類及び使用しようとする器具の種類並びに第一種銃器免許又は第二種銃器免許に係る銃器の所持の許可に係る許可証の番号及び交付年月日			
網銃免許	1 網		
わな銃免許	2 わな		
第一種銃器免許	3 ライフル銃 4 散 弾 銃	銃器の所持の許可に係る許可証の番号及び交付年月日	第 号 年 月 日 交付
第二種銃器免許	5 空気銃(圧縮ガスを使用するものを含む。)		第 号 年 月 日 交付
(2) 受けようとする特許免許と異なる種類の特許免許を受けている場合は、その特許免許の種類、特許免許を与えた都道府県知事並びに特許免状の番号及び交付年月日			
網 銃 免 許	知事	第 号	年 月 日 交付
わ な 銃 免 許	知事	第 号	年 月 日 交付
第一種銃器免許	知事	第 号	年 月 日 交付
第二種銃器免許	知事	第 号	年 月 日 交付
(3) 同一登録年度において受けようとする特許免許と異なる種類の特許免許に係る特許免許申請書又は特許免許有効期間更新申請書を提出している場合は、その特許免許の種類			
網銃免許(新規・更新)・わな銃免許(新規・更新)・第一種銃器免許(新規・更新)・第二種銃器免許(新規・更新)			
(4) 鳥獣の保護及び管理並びに特許の適正化に関する法律又は同法に基づく命令の規定に違反して罰金以上の刑を処せられたことの有無			
・無 ・有(その刑の執行が終わり、又は執行を受けることがなくなった年月日 年 月 日)			

改 正 案

(裏面)

(5) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第52条第1項の規定により狩猟免許が取り消されたことがあるときは、その取消しに係る狩猟免許の種類、取消しをした都道府県知事名及び取消しの年月日	
網 猟 免 許	知事 年 月 日 取消し
わ な 猟 免 許	知事 年 月 日 取消し
第一種銃猟免許	知事 年 月 日 取消し
第二種銃猟免許	知事 年 月 日 取消し
(6) 受けようとする狩猟免許試験の期日及び場所	
期 日	
場 所	
(7) 個人情報の取扱いについて 申請者の個人情報は、狩猟に係る行政事務の効率化し、狩猟者情報として蓄積するため、申請者の同意が得られた場合は、国が提供する情報システムにより一元管理することとしています(狩猟に係る行政事務以外の目的で申請者の個人情報を使用することはありません。)	
個人情報の提供(国が提供する情報システムでの管理)の同意	1 同意する 2 同意しない

- 注1 受けようとする狩猟免許の種類ごとに申請書を提出すること。  
 2 文字は、楷書で明瞭に記載すること。  
 3 (1)は、狩猟免許の種類及び該当する番号を○で囲むこと。  
 4 (2)は、該当する狩猟免許の種類を○で囲むこと。  
 5 (3)は、該当する狩猟免許の種類及び提出している狩猟免許申請書又は狩猟免許有効期間更新申請書の別を○で囲むこと。  
 6 (4)は、該当するものを○で囲むこと。  
 7 (5)は、該当する狩猟免許の種類を○で囲むこと。  
 8 (7)は、該当する番号を○で囲むこと。  
 9 申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦3.0センチメートル横2.4センチメートルの写真で、その裏面に氏名及び撮影年月日を記載したものを1枚並びに郵便切手を貼った返信用封筒を添付すること。  
 10 申請者が第一種銃猟免許又は第二種銃猟免許に係る銃器の所持の許可を現に受けている場合は、当該許可に係る許可証の写しを添付すること。  
 11 申請者が第一種銃猟免許又は第二種銃猟免許に係る銃器の所持の許可を現に受けていない場合は、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第40条第2号から第4号までに該当するかどうかについての医師の診断書を添付すること。  
 12 ※欄には、記載しないこと。  
 13 用紙の大きさは、日本産業規格A4縦長とする。

現 行

(裏面)

(5) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第52条第1項の規定により狩猟免許が取り消されたことがあるときは、その取消しに係る狩猟免許の種類、取消しをした都道府県知事名及び取消しの年月日	
網 猟 免 許	知事 年 月 日 取消し
わ な 猟 免 許	知事 年 月 日 取消し
第一種銃猟免許	知事 年 月 日 取消し
第二種銃猟免許	知事 年 月 日 取消し
(6) 受けようとする適性検査の日時及び場所	
日 時	
場 所	
(7) 個人情報の取扱いについて 申請者の個人情報は、狩猟に係る行政事務の効率化し、狩猟者情報として蓄積するため、申請者の同意が得られた場合は、国が提供する情報システムにより一元管理することとしています(狩猟に係る行政事務以外の目的で申請者の個人情報を使用することはありません。)	
個人情報の提供(国が提供する情報システムでの管理)の同意	1 同意する 2 同意しない

- 注1 受けようとする狩猟免許の種類ごとに申請書を提出すること。  
 2 文字は、楷書で明瞭に記載すること。  
 3 (1)は、狩猟免許の種類及び該当する番号を○で囲むこと。  
 4 (1)の銃器の所持の許可に係る許可証の番号及び交付年月日は、回答に掲げる銃器の種類ごとに主として使用する銃器1丁について記載すること。  
 5 (2)は、該当する狩猟免許の種類を○で囲むこと。  
 6 (3)は、該当する狩猟免許の種類及び提出している狩猟免許申請書又は狩猟免許有効期間更新申請書の別を○で囲むこと。  
 7 (4)は、該当するものを○で囲むこと。  
 8 (5)は、該当する狩猟免許の種類を○で囲むこと。  
 9 (7)は、該当する番号を○で囲むこと。  
 10 申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦3.0センチメートル横2.4センチメートルの写真で、その裏面に氏名及び撮影年月日を記載したものを1枚並びに郵便切手を貼った返信用封筒を添付すること。  
 11 申請者が第一種銃猟免許又は第二種銃猟免許に係る銃器の所持の許可を現に受けている場合は、当該許可に係る許可証の写しを添付すること。  
 12 申請者が第一種銃猟免許又は第二種銃猟免許に係る銃器の所持の許可を現に受けていない場合は、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第40条第2号から第4号までに該当するかどうかについての医師の診断書を添付すること。  
 13 ※欄には、記載しないこと。  
 14 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。  
 15 用紙の大きさは、日本産業規格A4縦長とする。

改 正 案

第19号様式(第2条関係)  
(表面)

※持許免状の番号		第 号	
※講習の受講			
※適性検査の結果		視力	聴力
			運動能力
※整理番号	※適性検査の免除		
持許免許有効期間更新申請書			
年 月 日			
青森県知事 殿			
持許免許の有効期間の更新を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに持許の適正化に関する法律第51条第1項の規定により下記のとおり申請します。			
記			
ふりがな 氏名	青森県収入証紙貼付欄		
生年月日	年 月 日	性別	男・女
住 所			
電話番号			
(1) 現に有効な持許免許の種類及び使用しようとする銃具の種類並びに第一種銃免許又は第二種銃免許に係る銃器の所持の許可に係る許可証の番号及び交付年月日			
網銃免許	1 網		
わな銃免許	2 わな		
第一種銃免許	3 ライフル銃	銃器の所持の許可に係る許可証の番号及び交付年月日	第 号 年 月 日 交付
	4 散弾銃		
第二種銃免許	5 空気銃(圧縮ガスを使用するものを含む。)		
(2) 現に有効な持許免許を与えた都道府県知事並びに持許免状の番号及び交付年月日			
知事 第 号 年 月 日 交付			
(3) 有効期間満了前の更新 同一登録年度において現に有効な持許免許と異なる種類の持許免許に係る持許免許申請書又は持許免許有効期間更新申請書を提出している場合は、その持許免許の種類			
網銃免許(新規・更新)・わな銃免許(新規・更新)・第一種銃免許(新規・更新)・第二種銃免許(新規・更新)			

現 行

第19号様式(第2条関係)  
(表面)

※持許免状の番号		第 号	
※講習の受講			
※適性検査の結果		視力	聴力
			運動能力
※整理番号	※適性検査の免除		
持許免許有効期間更新申請書			
年 月 日			
青森県知事 殿			
持許免許の有効期間の更新を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに持許の適正化に関する法律第51条第1項の規定により下記のとおり申請します。			
記			
ふりがな 氏名	青森県収入証紙貼付欄		
生年月日	年 月 日	性別	男・女
住 所			
電話番号			
(1) 現に有効な持許免許の種類及び使用しようとする銃具の種類並びに第一種銃免許又は第二種銃免許に係る銃器の所持の許可に係る許可証の番号及び交付年月日			
網銃免許	1 網		
わな銃免許	2 わな		
第一種銃免許	3 ライフル銃	銃器の所持の許可に係る許可証の番号及び交付年月日	第 号 年 月 日 交付
	4 散弾銃		第 号 年 月 日 交付
第二種銃免許	5 空気銃(圧縮ガスを使用するものを含む。)	第 号 年 月 日 交付	
(2) 現に有効な持許免許を与えた都道府県知事並びに持許免状の番号及び交付年月日			
知事 第 号 年 月 日 交付			
(3) 有効期間満了前の更新 同一登録年度において現に有効な持許免許と異なる種類の持許免許に係る持許免許申請書又は持許免許有効期間更新申請書を提出している場合は、その持許免許の種類			
網銃免許(新規・更新)・わな銃免許(新規・更新)・第一種銃免許(新規・更新)・第二種銃免許(新規・更新)			

改 正 案

(裏面)

(4) 受けようとする適性検査の期日及び場所	
期 日	
場 所	
(5) 個人情報の取扱いについて 申請者の個人情報は、狩猟に係る行政事務の手続等を効率化し、狩猟者情報として蓄積するため、申請者の同意が得られた場合は、国が提供する情報システムにより一元管理することとしています(狩猟に係る行政事務以外の目的で申請者の個人情報を使用することはありません。)	
個人情報の提供(国が提供する情報システムでの管理)の同意	1 同意する 2 同意しない

- 注1 有効期間の更新を受けようとする狩猟免許の種類ごとに申請書を提出すること。
- 文字は、横書で明瞭に記載すること。
  - (1)は、狩猟免許の種類及び該当する番号を○で囲むこと。
  - (3)は、該当する狩猟免許の種類及び提出している狩猟免許申請書又は狩猟免許有効期間更新申請書の別を○で囲むこと。
  - (5)は、該当する番号を○で囲むこと。
  - 申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦3.0センチメートル横2.4センチメートルの写真で、その裏面に氏名及び撮影年月日を記載したもの1枚を添付すること。
  - 申請者が第一種銃猟免許又は第二種銃猟免許に係る銃器の所持の許可を現に受けている場合は、当該許可に係る許可証の写しを添付すること。
  - 申請者が第一種銃猟免許又は第二種銃猟免許に係る銃器の所持の許可を現に受けていない場合は、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第40条第2号から第4号までに該当するかどうかについての医師の診断書を添付すること。
  - ※欄には、記載しないこと。
  - 用紙の大きさは、日本産業規格A4縦長とする。

現 行

(裏面)

(4) 受けようとする適性検査の日時及び場所	
日 時	
場 所	
(5) 個人情報の取扱いについて 申請者の個人情報は、狩猟に係る行政事務の手続等を効率化し、狩猟者情報として蓄積するため、申請者の同意が得られた場合は、国が提供する情報システムにより一元管理することとしています(狩猟に係る行政事務以外の目的で申請者の個人情報を使用することはありません。)	
個人情報の提供(国が提供する情報システムでの管理)の同意	1 同意する 2 同意しない

- 注1 有効期間の更新を受けようとする狩猟免許の種類ごとに申請書を提出すること。
- 文字は、横書で明瞭に記載すること。
  - (1)は、狩猟免許の種類及び該当する番号を○で囲むこと。
  - (1)の銃器の所持の許可に係る許可証の番号及び交付年月日は、回答に掲げる銃器の種類ごとに主として使用する銃器1丁について記載すること。
  - (3)は、該当する狩猟免許の種類及び提出している狩猟免許申請書又は狩猟免許有効期間更新申請書の別を○で囲むこと。
  - (5)は、該当する番号を○で囲むこと。
  - 申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦3.0センチメートル横2.4センチメートルの写真で、その裏面に氏名及び撮影年月日を記載したもの1枚を添付すること。
  - 申請者が第一種銃猟免許又は第二種銃猟免許に係る銃器の所持の許可を現に受けている場合は、当該許可に係る許可証の写しを添付すること。
  - 申請者が第一種銃猟免許又は第二種銃猟免許に係る銃器の所持の許可を現に受けていない場合は、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第40条第2号から第4号までに該当するかどうかについての医師の診断書を添付すること。
  - ※欄には、記載しないこと。
  - 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。
  - 用紙の大きさは、日本産業規格A4縦長とする。

改 正 案

第20号様式(第2条関係)  
(表面)

※登録証の番号		
※狩猟免許		
※損害の賠償		
※放鳥獣猟区の区域の登録の有無		
※鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第65条第1項第7号から第9号までのいずれかに該当する者であるか否かの別		
※対象鳥獣捕獲員であるか否かの別		
※整理番号		
狩猟者登録申請書 年 月 日 青森県知事 殿 狩猟者登録を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第56条(及び鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律第9条第7項)の規定により下記のとおり申請します。 記		写真貼付欄
ふりがな		青森県収入証紙貼付欄
氏名		
生年月日	年 月 日 性別 男・女	
住所		
電話番号		
(1) 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類、使用しようとする猟具の種類、狩猟免許を与えた都道府県知事名、狩猟免状の番号及び交付年月日並びに第二種銃猟免許に係る狩猟者登録を受けようとする場合にあっては、現に受けている狩猟免許の種類		
網猟免許	1 網	知事 第 号 年 月 日交付
わな猟免許	2 わな	知事 第 号 年 月 日交付
第一種銃猟免許	3 ライフル銃	知事 第 号 年 月 日交付
	4 散弾銃	
	5 空気銃(圧縮ガスを使用するものを含む。)	
第二種銃猟免許	6 空気銃(圧縮ガスを使用するものを含む。)	1 第一種銃猟免許 2 第二種銃猟免許 知事 第 号 年 月 日交付
(2) 狩猟をする場所		
1 県の区域全部		2 放鳥獣猟区の区域
(3) 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の効力が鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第52条第2項の規定により停止されたことがある場合は、その期間 年 月 日から 年 月 日まで		
(4) 第一種銃猟免許又は第二種銃猟免許に係る銃器の所持の許可に係る許可証の番号及び交付年月日		
ライフル銃		第 号 年 月 日交付
散弾銃		第 号 年 月 日交付
空気銃(圧縮ガスを使用するものを含む。)		第 号 年 月 日交付

現 行

第20号様式(第2条関係)  
(表面)

※登録証の番号		
※狩猟免許		
※損害の賠償		
※放鳥獣猟区の区域の登録の有無		
※鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第65条第1項第7号から第9号までのいずれかに該当する者であるか否かの別		
※対象鳥獣捕獲員であるか否かの別		
※整理番号		
狩猟者登録申請書 年 月 日 青森県知事 殿 狩猟者登録を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第56条(及び鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律第9条第6項)の規定により下記のとおり申請します。 記		写真貼付欄
ふりがな		青森県収入証紙貼付欄
氏名		
生年月日	年 月 日 性別 男・女	
住所		
電話番号		
(1) 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類、使用しようとする猟具の種類、狩猟免許を与えた都道府県知事名、狩猟免状の番号及び交付年月日並びに第二種銃猟免許に係る狩猟者登録を受けようとする場合にあっては、現に受けている狩猟免許の種類		
網猟免許	1 網	知事 第 号 年 月 日交付
わな猟免許	2 わな	知事 第 号 年 月 日交付
第一種銃猟免許	3 ライフル銃	知事 第 号 年 月 日交付
	4 散弾銃	
	5 空気銃(圧縮ガスを使用するものを含む。)	
第二種銃猟免許	6 空気銃(圧縮ガスを使用するものを含む。)	1 第一種銃猟免許 2 第二種銃猟免許 知事 第 号 年 月 日交付
(2) 狩猟をする場所		
1 県の区域全部		2 放鳥獣猟区の区域
(3) 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の効力が鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第52条第2項の規定により停止されたことがある場合は、その期間 年 月 日から 年 月 日まで		
(4) 第一種銃猟免許又は第二種銃猟免許に係る銃器の所持の許可に係る許可証の番号及び交付年月日		
ライフル銃		第 号 年 月 日交付
散弾銃		第 号 年 月 日交付
空気銃(圧縮ガスを使用するものを含む。)		第 号 年 月 日交付



改 正 案

(裏面)

(5) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第67条の要件に関する事項				
共済事業	法人名	対象損害	給付額	被共済者期間
損害保険契約	保険会社名	対象損害	保険金額	被保険期間
資産保有				
(6) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第65条第1項第7号から第9号までのいずれかに該当する者であるか否かの別				
1 第7号(許可捕獲等をした者)に該当する。 2 第8号(許可捕獲等に従事した者)に該当する。 3 第9号(認定鳥獣捕獲等事業者の捕獲従事者)に該当する。 4 いずれにも該当しない。				
(7) 職業 <input type="text"/>				
1 専門的・技術的職業従事者 2 管理的職業従事者 3 事務従事者 4 販売従事者				
5 農林業作業者 6 漁業作業者 7 採鉱・採石作業者 8 運輸・通信従事者				
9 技能工・生産工程作業者 10 単純労働者 11 保安職業従事者 12 サービス職業従事者 13 分類不能の職業 14 無職				
(8) 対象鳥獣捕獲員である場合は、その旨及び所属市町村の名称 <input type="text"/>				
(9) 個人情報の取扱いについて 申請者の個人情報は、狩猟に係る行政事務の効率化し、狩猟者情報として蓄積するため、申請者の同意が得られた場合は、国が提供する情報システムにより一元管理することとしています(狩猟に係る行政事務以外の目的で申請者の個人情報を使用することはありません。)				
個人情報の提供(国が提供する情報システムでの管理)の同意		1 同意する 2 同意しない		

- 注1 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類ごとに申請書を提出すること。  
 2 文字は、様書で明瞭に記載すること。  
 3 (1)は、狩猟免許の種類及び該当する番号を○で囲むこと。  
 4 (2)は、該当する番号を○で囲むこと。  
 5 (5)に記載された事項を証する書類を添付すること。

現 行

(裏面)

(5) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第67条の要件に関する事項				
共済事業	法人名	対象損害	給付額	被共済者期間
損害保険契約	保険会社名	対象損害	保険金額	被保険期間
資産保有				
(6) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第65条第1項第7号から第9号までのいずれかに該当する者であるか否かの別				
1 第7号(許可捕獲等をした者)に該当する。 2 第8号(許可捕獲等に従事した者)に該当する。 3 第9号(認定鳥獣捕獲等事業者の捕獲従事者)に該当する。 4 いずれにも該当しない。				
(7) 職業 <input type="text"/>				
1 専門的・技術的職業従事者 2 管理的職業従事者 3 事務従事者 4 販売従事者				
5 農林業作業者 6 漁業作業者 7 採鉱・採石作業者 8 運輸・通信従事者				
9 技能工・生産工程作業者 10 単純労働者 11 保安職業従事者 12 サービス職業従事者 13 分類不能の職業 14 無職				
(8) 対象鳥獣捕獲員である場合は、その旨及び所属市町村の名称 <input type="text"/>				
(9) 個人情報の取扱いについて 申請者の個人情報は、狩猟に係る行政事務の効率化し、狩猟者情報として蓄積するため、申請者の同意が得られた場合は、国が提供する情報システムにより一元管理することとしています(狩猟に係る行政事務以外の目的で申請者の個人情報を使用することはありません。)				
個人情報の提供(国が提供する情報システムでの管理)の同意		1 同意する 2 同意しない		

- 注1 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類ごとに申請書を提出すること。  
 2 文字は、様書で明瞭に記載すること。  
 3 (1)は、狩猟免許の種類及び該当する番号を○で囲むこと。  
 4 (2)は、該当する番号を○で囲むこと。  
 5 (4)は、同表に掲げる銃器の種類ごとに主として使用する銃器1丁について記載すること。  
 6 (5)に記載された事項を証する書類を添付すること。

改 正 案

- 6 (6)は、該当する番号を○で囲むこと。また、該当する規定に応じて次に掲げる書類を添付すること。
- (1) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第65条第1項第7号に該当する場合 許可捕獲等に係る許可証の写し又はこれに準ずる書面及び当該許可捕獲等に係る捕獲等又は採取等の結果の報告を記載した書類又はこれに準ずる書面
  - (2) 同項第8号に該当する場合 従事者証の写し又はこれに準ずる書面並びに従事者として従事した鳥獣の捕獲等の結果として捕獲等に従事した場所、その捕獲等をされた鳥獣の種類別の員数及び処置の概要を記載した書類又はこれに準ずる書面
  - (3) 同項第9号に該当する場合 その捕獲従事者として所属する認定鳥獣捕獲等事業者が受けている認定に係る認定証の写し、当該認定鳥獣捕獲等事業者が作成する捕獲従事者であることを証する書面、申請前1年以内に県内において認定鳥獣捕獲等事業者による認定鳥獣捕獲等事業として鳥獣の捕獲等がされたことを証する書類及び当該鳥獣の捕獲等に係る従事者証の写し又はこれに準ずる書面
- 7 (7)は、職業を具体的に記載するとともに、該当する番号を○で囲むこと。
- 8 (9)は、該当する番号を○で囲むこと。
- 9 申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦3.0センチメートル横2.4センチメートルの写真を所定の欄に貼り付けること。
- 10 申請者が対象鳥獣捕獲員である場合は、併せて環境省関係鳥獣による農林水産等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律施行規則第2条第2項に規定する証明書を提出すること。
- 11 ※欄には、記載しないこと。
- 12 用紙の大きさは、日本工業規格A4縦長とする。

現 行

- 7 (6)は、該当する番号を○で囲むこと。また、該当する規定に応じて次に掲げる書類を添付すること。
- (1) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第65条第1項第7号に該当する場合 許可捕獲等に係る許可証の写し又はこれに準ずる書面及び当該許可捕獲等に係る捕獲等又は採取等の結果の報告を記載した書類又はこれに準ずる書面
  - (2) 同項第8号に該当する場合 従事者証の写し又はこれに準ずる書面並びに従事者として従事した鳥獣の捕獲等の結果として捕獲等に従事した場所、その捕獲等をされた鳥獣の種類別の員数及び処置の概要を記載した書類又はこれに準ずる書面
  - (3) 同項第9号に該当する場合 その捕獲従事者として所属する認定鳥獣捕獲等事業者が受けている認定に係る認定証の写し、当該認定鳥獣捕獲等事業者が作成する捕獲従事者であることを証する書面、申請前1年以内に県内において認定鳥獣捕獲等事業者による認定鳥獣捕獲等事業として鳥獣の捕獲等がされたことを証する書類及び当該鳥獣の捕獲等に係る従事者証の写し又はこれに準ずる書面
- 8 (7)は、職業を具体的に記載するとともに、該当する番号を○で囲むこと。
- 9 (9)は、該当する番号を○で囲むこと。
- 10 申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦3.0センチメートル横2.4センチメートルの写真を所定の欄に貼り付けること。
- 11 申請者が対象鳥獣捕獲員である場合は、併せて環境省関係鳥獣による農林水産等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律施行規則第2条第2項に規定する証明書を提出すること。
- 12 ※欄には、記載しないこと。
- 13 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。
- 14 用紙の大きさは、日本産業規格A4縦長とする。

改 正 案

第21号様式(第2条関係)  
 (その1)狩猟免許の種類の変更の場合  
 (表面)

※狩 猟 免 許		※放鳥獣猟区の区域の登録の有無		
※整理番号				
狩 猟 者 変 更 登 録 申 請 書 年 月 日			写 真 貼 付 欄	
青森県知事 殿 狩猟者登録の変更登録を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第61条第2項の規定により下記のとおり申請します。				
記				
ふりがな氏名		青森県収入証紙貼付欄		
生年月日	年 月 日	性別	男・女	
住所				
電話番号				
(1) 狩猟者登録証の番号及び交付年月日				
第 号 年 月 日交付				
(2) 変更登録を受けようとする狩猟免許の種類、使用しようとする銃具の種類、狩猟免許を有えた都道府県知事名、狩猟免状の番号及び交付年月日並びに第二種銃猟免許に係る変更登録を受けようとする場合にあつては、現に受けている狩猟免許の種類				
網 猟 免 許	1 網	知事	第 号 年 月 日交付	
わな銃猟免許	2 わな	知事	第 号 年 月 日交付	
第一種銃猟免許	3 ライフル銃 4 散弾銃 5 空気銃(圧縮ガスを使用するものを含む。)	知事	第 号 年 月 日交付	
	6 空気銃(圧縮ガスを使用するものを含む。)			1 第一種銃猟免許 2 第二種銃猟免許
				知事 第 号 年 月 日交付
第二種銃猟免許		知事	第 号 年 月 日交付	
(3) 変更しようとする年月日及び変更の理由 (理由) 年 月 日				
(4) 狩猟をする場所 1 県の区域全部 2 放鳥獣猟区の区域				
(5) 変更登録に係る狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の効力が鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第52条第2項の規定により停止されたことがある場合は、その期間 年 月 日から 年 月 日まで				
(6) 第一種銃猟免許又は第二種銃猟免許に係る銃器の所持の許可に係る許可証の番号及び交付年月日				
ライフル銃	第 号	年 月 日交付		
散弾銃	第 号	年 月 日交付		
空気銃(圧縮ガスを使用するものを含む。)	第 号	年 月 日交付		

現 行

第21号様式(第2条関係)  
 (その1)狩猟免許の種類の変更の場合  
 (表面)

※狩 猟 免 許		※放鳥獣猟区の区域の登録の有無		
※整理番号				
狩 猟 者 変 更 登 録 申 請 書 年 月 日			写 真 貼 付 欄	
青森県知事 殿 狩猟者登録の変更登録を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第61条第2項の規定により下記のとおり申請します。				
記				
ふりがな氏名		青森県収入証紙貼付欄		
生年月日	年 月 日	性別	男・女	
住所				
電話番号				
(1) 狩猟者登録証の番号及び交付年月日				
第 号 年 月 日交付				
(2) 変更登録を受けようとする狩猟免許の種類、使用しようとする銃具の種類、狩猟免許を有えた都道府県知事名、狩猟免状の番号及び交付年月日並びに第二種銃猟免許に係る変更登録を受けようとする場合にあつては、現に受けている狩猟免許の種類				
網 猟 免 許	1 網	知事	第 号 年 月 日交付	
わな銃猟免許	2 わな	知事	第 号 年 月 日交付	
第一種銃猟免許	3 ライフル銃 4 散弾銃 5 空気銃(圧縮ガスを使用するものを含む。)	知事	第 号 年 月 日交付	
	6 空気銃(圧縮ガスを使用するものを含む。)			1 第一種銃猟免許 2 第二種銃猟免許
				知事 第 号 年 月 日交付
第二種銃猟免許		知事	第 号 年 月 日交付	
(3) 変更しようとする年月日及び変更の理由 (理由) 年 月 日				
(4) 狩猟をする場所 1 県の区域全部 2 放鳥獣猟区の区域				
(5) 変更登録に係る狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の効力が鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第52条第2項の規定により停止されたことがある場合は、その期間 年 月 日から 年 月 日まで				
(6) 第一種銃猟免許又は第二種銃猟免許に係る銃器の所持の許可に係る許可証の番号及び交付年月日				
ライフル銃	第 号	年 月 日交付		
散弾銃	第 号	年 月 日交付		
空気銃(圧縮ガスを使用するものを含む。)	第 号	年 月 日交付		

改 正 案

(裏面)

(7) 職 業	<input type="text"/>
1 専門的・技術的職業従事者 2 管理的職業従事者 3 事務従事者 4 販売従事者	
5 農林業作業者 6 漁業作業者 7 採鉱・採石作業者 8 運輸・通信従事者	
9 技能工・生産工程作業者 10 単純労働者 11 保安職業従事者 12 サービス職業従事者 13 分類不能の職業 14 無職	

- 注1 変更登録を受けようとする特許免許の種類ごとに申請書を提出すること。
- 2 文字は、横書で明瞭に記載すること。
- 3 (2)は、特許免許の種類及び該当する番号を○で囲むこと。
- 4 (4)は、該当する番号を○で囲むこと。
- 5 (7)は、職業を具体的に記載するとともに、該当する番号を○で囲むこと。
- 6 申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦3.0センチメートル横2.4センチメートルの写真を所定の欄に貼り付けること。
- 7 ※の欄には、記載しないこと。
- 8 用紙の大きさは、日本工業規格A4縦長とする。

現 行

(裏面)

(7) 職 業	<input type="text"/>
1 専門的・技術的職業従事者 2 管理的職業従事者 3 事務従事者 4 販売従事者	
5 農林業作業者 6 漁業作業者 7 採鉱・採石作業者 8 運輸・通信従事者	
9 技能工・生産工程作業者 10 単純労働者 11 保安職業従事者 12 サービス職業従事者 13 分類不能の職業 14 無職	

- 注1 変更登録を受けようとする特許免許の種類ごとに申請書を提出すること。
- 2 文字は、横書で明瞭に記載すること。
- 3 (2)は、特許免許の種類及び該当する番号を○で囲むこと。
- 4 (4)は、該当する番号を○で囲むこと。
- 5 (6)は、同表に掲げる銃器の種類ごとに主として使用する銃器1丁について記載すること。
- 6 (7)は、職業を具体的に記載するとともに、該当する番号を○で囲むこと。
- 7 申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦3.0センチメートル横2.4センチメートルの写真を所定の欄に貼り付けること。
- 8 ※の欄には、記載しないこと。
- 9 氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。
- 10 用紙の大きさは、日本産業規格A4縦長とする。

改 正 案

(その2)狩猟をする場所の変更の場合

※整理番号	※狩 猟 免 許	※放鳥獣害区区域の登録の有無
狩 猟 者 変 更 登 録 申 請 書		写 真 貼 付 欄
青森県知事 殿 狩猟者登録の変更登録を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第61条第2項の規定により下記のとおり申請します。		
年 月 日		青森県収入証紙貼付欄
ふりがな		
氏 名		
生 年 月 日	年 月 日 性別 男・女	
住 所		
電 話 番 号		
(1) 狩猟者登録証の番号及び交付年月日		
第 号 年 月 日 交付		
(2) 変更登録を受けようとする狩猟をする場所		
1 県の区域全部		2 放鳥獣害区区域
(3) 変更しようとする年月日及び変更の理由		
年 月 日		
(理由)		
(4) 職 業		
1 専門的・技術的職業従事者 2 管理的職業従事者 3 事務従事者 4 販売従事者		
5 農林業従事者 6 漁業従事者 7 採鉱・採石従事者 8 運輸・通信従事者		
9 技能工・生産工程従事者 10 単純労働者 11 保安職業従事者 12 サービス職業従事者		
13 分類不能の職業 14 無職		

注1 文字は、横書で明瞭に記載すること。

2 (2)は、該当する番号を○で囲むこと。

3 (4)は、職業を具体的に記載するとともに、該当する番号を○で囲むこと。

4 申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦3.0センチメートル横

2.4センチメートルの写真を所定の欄に貼り付けること。

5 ※の欄には、記載しないこと。

6 用紙の大きさは、日本工業規格A4縦長とする。

現 行

(その2)狩猟をする場所の変更の場合

※整理番号	※狩 猟 免 許	※放鳥獣害区区域の登録の有無
狩 猟 者 変 更 登 録 申 請 書		写 真 貼 付 欄
青森県知事 殿 狩猟者登録の変更登録を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第61条第2項の規定により下記のとおり申請します。		
年 月 日		青森県収入証紙貼付欄
ふりがな		
氏 名		
生 年 月 日	年 月 日 性別 男・女	
住 所		
電 話 番 号		
(1) 狩猟者登録証の番号及び交付年月日		
第 号 年 月 日 交付		
(2) 変更登録を受けようとする狩猟をする場所		
1 県の区域全部		2 放鳥獣害区区域
(3) 変更しようとする年月日及び変更の理由		
年 月 日		
(理由)		
(4) 職 業		
1 専門的・技術的職業従事者 2 管理的職業従事者 3 事務従事者 4 販売従事者		
5 農林業従事者 6 漁業従事者 7 採鉱・採石従事者 8 運輸・通信従事者		
9 技能工・生産工程従事者 10 単純労働者 11 保安職業従事者 12 サービス職業従事者		
13 分類不能の職業 14 無職		

注1 文字は、横書で明瞭に記載すること。

2 (2)は、該当する番号を○で囲むこと。

3 (4)は、職業を具体的に記載するとともに、該当する番号を○で囲むこと。

4 申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦3.0センチメートル横

2.4センチメートルの写真を所定の欄に貼り付けること。

5 ※の欄には、記載しないこと。

6 氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。

7 用紙の大きさは、日本工業規格A4縦長とする。

改 正 案

第22号様式(第2条関係)

年 月 日

青森県知事 殿

住 所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)

(電話番号)

氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

職 業

年 月 日生

狩猟者登録登録事項変更届出書

狩猟者登録の登録事項に変更を生じたので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第61条第4項(及び鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律第9条第7項)の規定により下記のとおり届け出ます。

記

1 狩猟者登録証の番号及び交付年月日 第 号 年 月 日交付

2 変更した事項 新旧

3 変更年月日 年 月 日

4 変更の理由

注 用紙の大きさは、日本産業規格A4縦長とする。

現 行

第22号様式(第2条関係)

年 月 日

青森県知事 殿

住 所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)

(電話番号)

氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

職 業

年 月 日生

狩猟者登録登録事項変更届出書

狩猟者登録の登録事項に変更を生じたので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第61条第4項(及び鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律第9条第6項)の規定により下記のとおり届け出ます。

記

1 狩猟者登録証の番号及び交付年月日 第 号 年 月 日交付

2 変更した事項 新旧

3 変更年月日 年 月 日

4 変更の理由

注 用紙の大きさは、日本産業規格A4縦長とする。